

東北大学 探求型「科学者の卵 養成講座」 令和2年度生(2020年度生) 募集要項【学校推薦枠】

■対象

2020年4月時点で高等学校1,2年生の方(高専生を含む)

(3名以内のグループで申し込みください。単名でも可)

※学校において理数関係の研究活動を行っており、その内容をさらに深く探求し、研究のレベルアップを図りたい方。

※学校代表としてコンテストへの応募実績があるグループ、各発表会で積極的に研究発表を行っているグループの応募を歓迎します。

※なお、「自己推薦枠」と「学校推薦枠」の両方への応募希望者は、「学校推薦枠」にのみ応募ください。応募書類「参加個人票」の中に、自己推薦枠への希望有無欄がありますので、チェックをお願いします。

※過去に本学の「科学者の卵養成講座」を受講した方は、研究内容と受講実績を加味して2年目の受講生(重点コース生)として採択することがありますので、受講歴を記載してください。また、他の大学のグローバルサイエンスキャンパスにも申し込んでいる場合、申し込みは可能ですが、同じ年度に2つ以上の講座に参加することはできませんのでご注意ください。

■募集エリア

全国

■募集人数

自己推薦・学校推薦枠で合計80名程度を募集します。

そのうち、令和2年度(2020年度)は学校推薦枠で約10名(4~7課題程度)の採択を想定しています。

■実施内容

各高校等で実施している研究課題を持ったグループ(3名まで、単名可)を対象とし、研究内容について大学教員や大学生・大学院生がサポートして、より高い研究レベルへと指導します。

インターネットを利用した指導、高校等への出前指導、大学での実験を含めた学習や研究指導などを実施します。

また、ほぼ毎月1回、主に土曜日に開催される東北大学で行う最先端科学の講義や英語での交流活動の機会を利用して研究指導を実施することがあります。

※この活動内容は、自己推薦枠での参加者と同じですが、大学の研究室で実習を行う研究発展コースへの参加はありません。

優秀な生徒は海外研修、国内、国際会議への参加を支援します。

■費用

参加費用はかかりません。実習に伴い必要な消耗品等も一部支援する予定です。

参加者が大学までの交通費は規定に従い補助する予定です。近隣の方は補助できないことがあります。(ご不明の際は事務局までお問い合わせください。)

■主な分野

数学・物理・化学・生物・地学・工学・情報

■応募締切

2020年5月8日(金) 消印有効

(学校推薦枠での申し込みは、下記申し込み手順に従って郵送とFAXでお願いします。)

■応募方法

学校単位、およびグループ単位で申し込みください。

1つの学校あたりの申請グループ数の上限は設けません。

※申請グループごとに下記の書類をそろえて、学校単位でまとめて郵便(簡易書留など受け取りを確認できる方法)でお送りください。あわせて、「1. 応募申請書」をFAXにて事務局までお送りください。

1. 「応募申請書(学校推薦枠)」(学校教員が作成)

申請グループごとに1部作成。(FAX及び郵送にて送付)

応募申請するグループごとにグループ名、研究課題名、参加生徒名(学年含む)を明記したもの。

2. 「推薦書(学校推薦枠)」(学校教員が作成)

申請するグループごとに、研究内容や参加生徒についての簡単な推薦コメントを作成し、添付してください(グループごとに200字程度)。

3. 「研究課題シート(学校推薦枠)」(応募生徒が共同で作成)

申請するグループごとに1部を作成。

活動を行っている研究内容を元に、その内容と成果、今後どういった点について研究を深めていきたいかについて明記したもの。合わせて、これまでの発表経歴や受賞、学校内での関係する先行研究などがあれば、資料を添付してください。

4. 「参加個人票(学校推薦枠)」(応募生徒が作成)

参加を希望する生徒ごとに、様式に従い個人票を作成して添付してください。

5. 「自己推薦書(学校推薦枠)」(応募生徒が作成)

参加を希望する生徒ごとに、応募の動機、自己紹介、抱負や興味ある分野など自由に記入し、添付してください。

6. 「研究ポスター」(希望するグループのみ提出)

参加を希望する生徒が作成したポスターをA4に縮小したものを1~3枚添付することができます。最近どこかに発表した応募する研究テーマのポスター(学外・学内)でかまいません(いつ、どの発表会で発表したポスターか記入してください)。

■応募書類送付先

〒980-8579

宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉 6-6-05

東北大学工学部・工学研究科 電子情報システム・応物系 2号館 204号

東北大学 探求型「科学者の卵養成講座」事務局 宛

Tel : 022-795-6159 / Fax : 022-795-6160

※応募書類の不備等で事務局から連絡することがあります。

■選考方法

選考委員による書類審査

■選考結果発表

×切後2週間程度で学校長宛に書面にてご連絡差し上げます。

なお採択された研究については、採択後改めて学校長印を押印した承諾書を提出いただきます。

《 東北大学・探求型「科学者の卵」養成講座 》

1. 応募申請書(学校推薦枠)

記入日 2020 年 月 日

学校名	
グループ名	
顧問氏名	
学校住所	〒
電話番号	
顧問のメールアドレス	

参加生徒 氏名		学年	年生
参加生徒 氏名		学年	年生
参加生徒 氏名		学年	年生

ご記入頂きました個人情報本プログラムの目的以外には使用致しません。

本プログラム中に撮影した写真・映像などを各種報告書及びホームページや広報などに使用することがあります。

本プログラムの内容に同意し、参加することを承諾いたします。

(事務局使用欄)

受付番号

学校長名 _____

顧問氏名 _____

印 _____

申込用紙送付先:

〒980-8579 宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉 6-6-05
東北大学工学部・工学研究科 電子情報システム・応物系 2号館 204号
東北大学 探求型「科学者の卵養成講座」事務局 宛

(本ページのみ、先にFAXでお送りください。)

FAX: 022-795-6160

本ページと他の書類は郵送(簡易書留など)にてお送りください。

《 東北大学・探求型「科学者の卵」養成講座 》

2. 推薦書(学校推薦枠)

記入日 2020 年 月 日

研究内容や参加生徒についての簡単な推薦コメントを作成し、添付してください。(200字程度)

グループ名	顧問氏名
<p>下記に対応するものがあればチェックをしてください。</p> <p><input type="checkbox"/> 日本学生科学賞へ応募予定である。</p> <p><input type="checkbox"/> 高校生科学技術チャレンジへ応募予定である。</p> <p><input type="checkbox"/> 学会での発表を検討している。</p> <p><input type="checkbox"/> 科学技術オリンピック(物理、化学など)に応募した生徒がいる。</p> <p><input type="checkbox"/> 科学の甲子園に応募を検討している生徒がいる。</p> <p><input type="checkbox"/> その他の大会で発表を行っている。(下記に大会名を記載してください。)</p> <p><input type="checkbox"/> 外部の大学・研究機関から指導を受け共同研究を行っている。(下記に機関名を記載してください。)</p>	
<p>その他 特記事項があれば記載してください。</p>	

《 東北大学・探求型「科学者の卵」養成講座 》

3. 研究課題シート(学校推薦枠) 記入日 2020 年 月 日

① 研究内容と成果、今後どういった点について研究を深めていきたいかについて記入して下さい。

○研究題目

○研究の内容

○これまでの成果

○今後の方針

② これまでの発表経歴や受賞、学校内での関係する先行研究などがあれば記入してください。

必要に応じて欄を大きくしたり、裏面も使用してください。

《 東北大学・探求型「科学者の卵」養成講座 》

4. 参加個人票(学校推薦枠) 記入日 2020 年 月 日

参加申し込みをするグループのメンバー個人ごとに作成してください。

(フリガナ) 氏名		男 ・ 女	生年月日 (西暦で記入)	/ / (保険加入時に使用します) (例 2001/ 1/ 1)
学校名			学年	年生
現住所	〒			
電話番号				
メールアドレス				
昨年度の「科学者の卵養成講座」の受講生ですか？	R1 自己推薦 ・ R1 学校推薦 ・ いいえ			
ほかの大学のグローバルサイエンスキャンパスに参加していますか？過去に参加していましたか？	はい(大学) ・ 応募中(大学)・いいえ			
研究の場はどこですか？	授業 ・部活動 ・ SSH ・その他()			
1週間あたりの合計の研究時間はどのくらいですか？	およそ 時間程度			
自己推薦枠への応募も希望しますか？	希望する 希望しない			

《 東北大学・探求型「科学者の卵」養成講座 》

5. 自己推薦書(学校推薦枠) 記入日 2020 年 月 日

参加申し込みをするグループのメンバー個人ごとに作成してください。

(フリガナ) 氏 名			
学校名		学年	年生

① 自己推薦文:応募の動機、自己紹介、抱負や興味のある分野など自由に記入してください(これまでの小中高での科学分野などにおける活動実績などもあわせてある場合は、併記してください。自由研究内容、その評価なども歓迎します。)

--

- ② 科学分野の中で興味のあること・これから学びたいこと、最近の科学技術について思っていること。さらに、その中でどういった話題に心を動かされたかを記してください。（現在進めている研究内容に関連した事でも結構です。）

氏名 _____